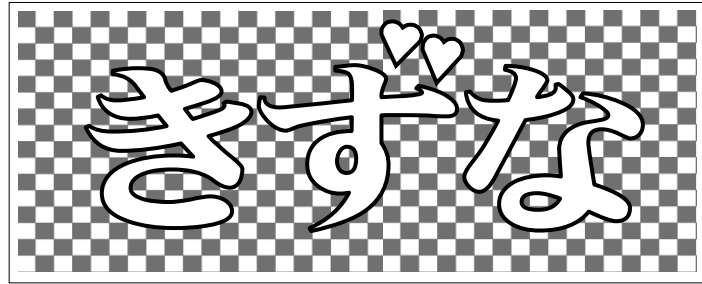


インフルエンザ補助について

東建・神建国保に加入の本人・扶養者を対象に1人あたり、最大2千円の補助が受けられます。申請される方は支部事務所までご連絡ください。

※ 対象は64歳まで



発行
首都圏建設産業ユニオン
東多摩支部 教宣部
府中市若松町2-3-28
Tel:042-354-8055
発行責任者 村山唯一

秋の拡大月間

拡大へ向け勢いを 各地区独自の行動に



訪問時にはマスクとフェイスシールドで感染予防を徹底

今年の世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、毎年各地区や、支部で行っているレクリエーション等の取組も行えず、皆さんと顔を合わせて話をする機会も減ってしまっています。
しかし、このコロナ禍にも負けない様、各地区では、目標達成、年間純増達成へ向け、それぞれ取組を行っております。

**地道にしっかりと
確実に**

三鷹武蔵野地区では、電話かけ行動から始め、小金井、武蔵野、三鷹と、主に三十代から五十代を対象に電話かけの後、副地区長の個別訪問を行っています。
訪問行動では、未加入者宅、組合員宅を訪問。もちろんフェイスガードをし、コロナ対策は十分注意。顔を合わせて、仕事の状況や国の給付金制度等の話をさせていただき、ご協力いただける方には、現場で拡大資料の配布も併せてお願いいたします。

新規加入につながるべく、信じて行っています。
拡大は、組合員皆さんの協力がなければ、出来ません。これから拡大に向け頑張ってください。ご協力いただけましたら、お願い致します。

【調布地区長 佐藤 裕明・記】
拡大は、今を乗り切り、仲間を増やし、来年楽しいレクがいっぱい出来る様頑張りましょう！
【支部拡大目標の達成を目指して】
狛江地区では、支部から電話かけ行動や、

【三鷹武蔵野地区長 竹下 宏昭・記】
現在の情勢、行動は限られますが、これを逆にチャンスととらえ、今までに無い新しい拡大行動を試していきたいと思っております。
調布地区では、電話かけ行動をして、現場で配ってもらおう、拡大グッズを皆さんの所へ配っています。
支部HPもでき、建設国保の月額保険料が簡単に計算できる機能も付きました。現場でも付きました。現場で市区町村国保を使っている人がいたら、是非教えてあげてください。大変な状況ですが、

【狛江地区長 湊 秀雄・記】
地区再編から、関係作りへ
府中稲城地区では、



支部事務所からは継続して電話かけ行動

拡大訪問行動を行っております。
訪問行動では、今年新しく加入した方とも話ができて、次に繋がる行動となりました。
地区の目標まであと一名、目標達成に向け、そして東多摩支部としての年間純増へ向け、より一層頑張っていきますので、ご協力いただけますよう、よろしくお願い致します。
【府中稲城地区長 石川 幸一・記】
今期より国分寺市、国立市にある分会と統合したこともあり、この月間では、皆さんと話の入り口となる電話かけ行動から行い、順次皆さんのお宅へ訪問させていただきます。と思っています。
目標達成、年間純増のためには、皆さんのご協力が不可欠です。これからも、十月、十一月と、皆様のお宅に電話や訪問をさせていただきます。ご理解ご協力の程、何卒お願い致します。



稲城市発!

日本のメカニックデザインの原点



稲城市が、世界的に有名な機動戦士ガンダム、ヤッターマンと関りがあることはあまり知られていませんが、実は、機動戦士ガンダム、ヤッターマンなど数々のメカニックデザインを手がけた日本初のメカニックデザイナー大原邦雄氏が稲城市生まれなのです。



ヤッターマン(南多摩駅・上)と、ザクとガンダム(東長沼駅・左)のモニュメント

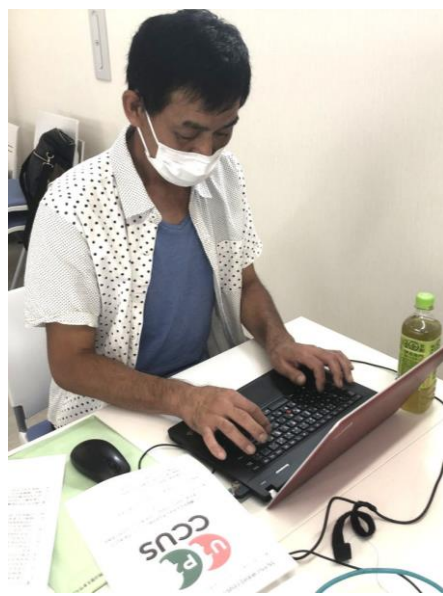
稲城市では、大原邦雄プロジェクトとして、大原さんがデザインされた代表的なキャラクターの、オブジェや、マンホール蓋を制作しました。



【石川 幸一・記】

教宣学習会

HP更新に挑戦



編集ソフトを使って更新作業に没頭

八月二十三日(日) 十時支部事務所会議室、とも便利で綺麗に構成されていることに皆で、感激感謝でした。
【ギタリスト唯 記】

稲津由貴さんを講師として教宣学習会を開催。二台のノートPCに各二名で『新着情報』の公開までのプロセスを、レシユメと講師の指導にしたがって、ひとつひとつ確認をしながら進行し、約九十分で文章とイラストをUP。指導の分かりやすさに、HP新着編集もそれぞれ行っているのではと、とても意欲的に。

皆さんの声を お聞かせください

機関紙『きずな』では、皆さんの声を募集しております。

今回のテーマは「コロナ禍が収束したらやりたい事!」です。

回答いただいた方の中から、抽選でQuoカード(500円)をプレゼント!

右のQRコードまたは、メール、FAXにて支部事務所まで送信の上、ご応募ねがいます。

投稿いただいた声は機関紙『きずな』12月号に掲載いたします。皆さんからのご応募をお待ちしております。

Mail:

higashitama@kensetu-union.jp

FAX: 042-354-8056



キーワードクイズ

日頃より機関紙『きずな』をご愛読いただき、ありがとうございます。

さて、4月号から「キーワードクイズ」を掲載しています。正解がわかったら、11月号に掲載いたします。問題、応募方法、当選者の発表を読んでご応募下さい。

◆10月号のヒント

			ま	す	よ